

## 平成26年度 第7回 住居表示整備審議会

### ◇日時

平成27年3月26日（木） 午後2時～

### ◇開催場所

市役所3階 庁議室

### ◇出席者

住居表示整備審議会 委員17名

事務局 市民生活部職員4名

傍聴者1名

### ◇会次第

- 1 開 会
- 2 審 議
- 3 その他
- 4 閉 会

### ◇配布資料

- (1) 審議委員座席表
- (2) 9分割案
- (3) 6分割案
- (4) 分割図
- (5) 道路の状況
- (6) 平成26年度 第6回 住居表示整備審議会議事要録

### ◇会議録（要録）

#### 1 審議

##### (1) 配布資料等の説明

町区域を9分割、6分割、オレンジ色や赤色で示した道路すべてで区切ったときの3パターンにした図で面積や街区数についての説明と、オレンジ色や赤色で示した道路を現地調査した状況についての説明を、事務局より行った。

※諮問内容

- 1 「平成28年度及び平成29年度に実施される町区域の変更及び新設について」
- 2 「変更及び新設される町区域の名称に関する基本的な基準について」
- 3 「新しい町区域の名称及び丁目の配列について」
- 4 「街区の起点について」
- 5 「実施時期について」

(2) 発言の要旨

【委員】

町区域を9分割した案と6分割した案について、どちらともメリットとデメリットがあると思うが、6分割したときに問題となる、④地区の一番西側の面積が広い部分だけ緑川通りで区切って、7分割にするということは可能であるか。また、道路状況の中で、通行量の説明があったが、町境となる道路の通行量が多いのと少ないのでは何か問題になるのか。

【事務局】

7分割にすることは可能である。また、町境の道路として通行量については特に関係ない。

【委員】

6分割案と7分割案についてのメリットとデメリットはどのようなものであると考えるか。また、個人的には、オレンジ色で引いた道路で区切るのが妥当であると思う。

【事務局】

住居表示実施のひとつの意義として、わかりやすい町区域を作って、緊急車両等が早く到達できるようにすることがある。7分割にすると、仲町通りの西側だけが分割されてしまうことになるので、できれば、東西すべてを分割するか分割しないかのどちらか一方に統一した方がよりわかりやすいと思う。

【委員】

個人的には、7分割にしてもわかりづらいとは思わないが、6分割でいいのではないかと思う。

【委員】

全体を6分割したとき、④地区の一番西側区域が約63街区になる。街区数が多いことで何か問題があるならば、その区域をアとイで示された道路で南北に分割して、全体を7分割にするのはどうか。

【事務局】

街区数をなるべく少なくするという意味ではそのような分割の方法もあり得る。3桁の街区数

については多すぎると思うが、63街区という数字が駄目であるという訳ではない。

**【委員】**

街区の基準数は、おおむね30～40となっているがその根拠については。

**【事務局】**

小平市住居表示実施基準にある。30～40ぐらいの街区数である方がわかりやすいと思うが、その地域の道路や家屋等の状況によっては、基準数を超えることもあり得る。過去に実施をした地域でも、町の状況により基準数を超えた街区数のところもある。

**【委員】**

今後住宅が増えていくと、街区数も増えていくのか。

**【事務局】**

町区域が決まると、その中を街区に分けるが、住宅が増えても街区数は変わらない。住宅が増えると、街区の中で基礎番号に基づいて建物に住居番号を付けていく。住居番号については増える可能性はある。

**【委員】**

一つの土地を二つに分けて片方を売却した場合、住居番号は変わることになるのか。

**【事務局】**

住居番号は変わる場合と変わらない場合がある。原則として、フロンテージが同じ場合は住居番号が同じになる。ただし、同番号がいくつもあるようなときは、枝番を付けてわかりやすいようにしている。よって、状況によって同番号になる場合と違う番号になる場合がある。

**【会長】**

本日の審議の中で7分割にする案がでていますが、それについてどう思うか。

**【委員】**

7分割にする案はとても貴重な意見であると思うが、個人的には一番シンプルな案を考えている。前回の議論からいくと、6分割にする案が、町の分割の均衡上やまちづくりの視点から、客観的にも一番シンプルでわかりやすい町割りであり、審議会の結論としてはいいと考える。この後の町名を決めるときには、いろいろと議論がでて難しい問題になってくると思うが、町の基準をどうするかということだけで考えると6分割案が一番シンプルで適切であると思う。町名を決めるときには、地元委員の意見を尊重しながら決めていきたいと思う

**【会長】**

町名を決めるときにはいろいろと問題がでてくると思うが、町の分割としては6分割がわかりやすいと思う。皆さんの意見はどうか。

**【委員】**

街区数が多くなるところはあるが、問題がないのであれば、6分割にする案が一番わかりやすいと思う。

**【委員】**

小川の方が仲町の町名に変わることには抵抗があるという話を聞いたことがある。④地区の一番西側地域をアとイの道路で町境にして東西分けてしまうと、ますます小川の方だけ固まってしまうことになると思う。仮に、仲町という町名になったとき、地域仲良くするためには小川と仲町が一緒の町区域になった方がいいと思うので、6分割に賛成である。

**【事務局】**

わかりやすい町区域である方がよりいいのではないかと思う。緊急車両などの影響を考えると、町名は違うけれど、④地区も⑤地区も同じ道路で分かれているという方がわかりやすいかと思う。6分割にした場合、④地区の西側部分については3つの町が一緒になるが、ひとつの町名にしなければならないので、どのような町名にするかは問題になると思う。

**【委員】**

市民便利帳の住居表示実施地域図を眺めてみると、住居表示の目的から言って、9分割より6分割の方がわかりやすい形であると思う。また街区数に関しても、三桁までいかないのであれば、60や70という数字は問題ないのではないかと思う。見た目や面積が同じくらいということからすると6分割がわかりやすい区割りであると思う。ただ、個人的な意見としては、わかりやすくするという住居表示の目的から、新たな町区域を決め、違う町名を付けなければならないが、町名変更のことを考えると、この町区域にせざるを得ないというような明確な理由がないと、町区域を決めるのは難しい。

**【委員】**

イメージしやすいのは大事であると思うが、この6分割案であれば、地図を見なくても通りの名前で頭に入ると思う。7分割案についてだが、アとイで示された南北の道路で区切るのは、実際の道路の状況から非常にわかりづらいと思う。よって6分割案がいいと思う。

**【委員】**

まちづくりという観点からみると、面積や道路の面から、6分割した案が市民の方からもわかりやすく親しみがあるのではないかと思う。また、④地区の63街区になるところだが、消防の

立場からすると、街区数は問題ではなく、規則正しく数字が振られていることの方が重要である。よって、立場上は63という数字は特に気にならない。

**【委員】**

面積や形などのイメージからいくと6分割案がいいと思う。

**【委員】**

6分割案が一番わかりやすくいいと思う。この後、町名を決めるときには大変になるのではないかと思う。

**【委員】**

アとイで示された赤色の道路は、実際の道路の状況から町境の線としては非常にわかりづらいと思うので6分割案がいいと思う。

**【委員】**

小川東町や小川町のところは小平市の中では古いまちであるので、仮に町名が変わったときに、そこをまとめる意味で、アとイの南北の道路で町境にする案も考えてみたが、基本的には、6分割の案に賛成である。

**【委員】**

6分割案が一番すっきりしていると思う。町名についてはいろいろ意見があるかと思う。

**【副会長】**

街区数が多いところについても、消防や郵便の話を知ると特に問題がないと思うので、6分割案がいいと思う。

**【委員】**

確認だが、④地区の一番西側部分に小平第十四小学校があるが、63街区という数の中に入っているのか。

**【事務局】**

学校についても街区に入れないと住所がつけられないため、ひとつの街区の中に入っている。

**【委員】**

将来、人口が少なくなり学校が無くなったときに街区数が三桁になることはあるか。

**【事務局】**

学校が無くなったとしても、街区数が三桁になることはない。

**【会長】**

皆さんの意見を聴くと、基本的には6分割にする案で進めるのがいいと思うがいかがか。(異議なしの声あり)

**【会長】**

次に、町区域の名称を決める前に、町区域の名称に関する基本的な基準を決めていきたいと思う。

**【委員】**

基準については、平成24年度と平成25年度に実施したときと同じような基準でいいと思う。現行町名に準拠した、歴史、文化、伝統を尊重した町名という内容を入れながら、まちづくりの面からは、安全、安心の立場から町の均衡などを加味して基準をまとめていけばいいと思う。任期である7月22日までに何とか結論を出さなければいけないが、日程から言って、各自が考えている町名についての意見を、次回の審議のためにもお聴きしといた方がいいと思うがいかがでしょうか。

**【会長】**

町名について、皆さんの意見をお聴きしたいと思うがいかがでしょうか。

**【委員】**

何とか町名を決めていかなければいけないが、どこの町も譲り合わずに反対ばかりしてはなかなかまとまらないと思う。個人的には、仲町が面積から6割、7割を占めているので、仲町中央～丁目という名前がいいと思う。各委員からいろいろな案を聴いて決めていけばいいのではないか。

**【委員】**

小川町二丁目の住民は小川という町名に固執している。また、平安院を境に西と東でお祭りや自治会が分かれており、それぞれの歴史的なまとまりがあるので、それを一つにまとめるのは大変であると感じる。

**【委員】**

住居表示の本質的な役割は何であるかという軸をずらさずに、みんなで意見を出して町名を決めていくべきである。町名が決まった後はみんな仲良くしていければと思う。

【委員】

町名についてはそれぞれ歴史や文化があり、時代を遡るときりがない問題であると思う。最近で言えば、なかまちテラスが開館したが、なかまちという名前が使われているのでその辺を考慮していかなければいけないと思う。今後の時間を考えると、各委員がたたき台を作って、それをまとめていく形がいいと思う。

【委員】

立場上、町名については、地域の皆さんの意見をまとめて決めて頂くのがいいと思う。

【委員】

立場上、町名については、地域の皆さんの意見をまとめて決めて頂くのがいいと思う。

【委員】

立場上、町名については、地域の皆さんの意見をまとめて決めて頂くのがいいと思う。

【委員】

行政の立場からすると、住んでいる方が愛着のある町名を付けるのが一番いいと思う。

【委員】

小川東町や小川町二丁目という町名は、西武多摩湖線の西側にもある。やはり、なかまちテラスがあるので、仲町という町名にするのがいいのではないか。

【委員】

昔から住んでいる人にとってはよそから入って来た人をよそ者扱いする意識がずっとあるのはわかる。ただ、20数年前に町名に反対があったときから、徐々にではあるが代が代わってきているので、意識が変わり今回は理解してもらえるのではないかと思う。あまり町名のこと揉めるようであれば、歴史や文化とは関係ない、全く新しい町名にすることなどを話すなどして、何とか理解してもらえよう努力をしていけばうまくいくのではないかと思う。

【委員】

町名に関してはいろいろ意見があると思うが、やはり地域の方の意見を集約した形で決めていかなとなかなかうまくいかないと思う。

【委員】

先ほども話した通り、なかまちテラスも開館したので仲町という町名を使って、仲町中央～丁目という名前がいいと思う。

**【委員】**

地元の皆さんの意向を最大限尊重しなければいけないと思うが、審議会としては、現行町名に準拠した町名にすることを基準としている。よって、青梅街道を挟んで、仲町や学園東町にする方法がある。また、全委員で合意した6分割で考えると、一つの町名を付けて、例えば、学園仲町一～六丁目という方法もあるのではないかと。問題は、小川の町名が入っていないことだが、未実施の小川町一丁目と小川町二丁目の存在も忘れないで町名を考えていかなければいけないと思っている。しかし、わかりやすくするというのが住居表示の目的であるので、学園仲町などの町名はシンプルだがあり得るのではないかと。思う。

**【委員】**

地域の皆さんの意見を尊重して決めていくというのは大前提であるが、小平市全体でみると、小川や学園と付く町名は他の地域にも存在するが仲町は存在しない。個人的には、仲町という町名が無くなってしまふのはどうかと思う。最終的には、それぞれの町の人口面積から判断して、小平市全体の町名としてどうしていくかということもあわせて考えてもらいたいと思う。

**【委員】**

地元代表の委員を中心として町名を決めて頂ければと思う。

**【委員】**

それぞれの町の町名についての過去の経緯をいろいろ知っているの、町名をまとめるのは難しい。ただ、全く新しい町名にするのはどうかと思うので、現行町名に準拠する形で町名を決めて頂ければと思う。

**【副会長】**

町名について絶対反対という方はごく一部の方だと思う。過去の経験からいくと、いくつか町名の候補が決まった時点で、説明していけばある程度賛成される方が多いのではないかと。思う。

**【委員】**

過去に町名を変えたときに漢字をそのまま使わずに平仮名にした例はあるか。

**【委員】**

平成24、25年の大沼町、花小金井、天神町地域を実施したときには、現行町名に準拠した名前を検討するべきとして、最終的には現行通りの大沼町、花小金井、天神町という町名になった。平仮名にする案については特に出なかった。

**【委員】**

なかまちテラスという名前ができたので、漢字の「仲町」という町名を平仮名の「なかまち」



に変えて実施するという考えもあると思うが。また、市としてはそれを想定して、平仮名のなかまちにしたのではないかという話を聞いたが。

**【委員】**

町名を決めていく中での議論のためにそういった意見を出してもらい、全体の総意として決めていくのがいいのではないか。

**【事務局】**

ちなみに、なかまちテラスという名前については愛称として募集して決まった名前である。

**【会長】**

町名についていろいろ意見を聴いたが、次回の審議の進め方の参考にさせてもらいたいと思う。それでは以上を持ちまして、本日の審議会を終了させていただきます。大変ありがとうございました。

**2 その他**

次回の審議会は、平成27年5月18日（月）午後2時からとする。